

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第7区分
 【発行日】令和6年7月22日(2024.7.22)

【公開番号】特開2024-19701(P2024-19701A)
 【公開日】令和6年2月9日(2024.2.9)
 【年通号数】公開公報(特許)2024-026
 【出願番号】特願2023-219275(P2023-219275)
 【国際特許分類】

B 6 5 F 1/00(2006.01)

10

B 6 5 F 1/14(2006.01)

B 6 5 F 1/06(2006.01)

【F I】

B 6 5 F 1/00 A

B 6 5 F 1/00 1 0 2 Z

B 6 5 F 1/14 Z

B 6 5 F 1/06

【手続補正書】

【提出日】令和6年7月11日(2024.7.11)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

投入口から物品を回収する物品回収装置であって、

前記投入口からの物品を回収して収納部へ収納する収納経路と、

前記投入口としての開口部を備えた外装カバーよりも内側の位置で、スライドにより前記

30

投入口に対して開閉自在に設けられた外扉と、

前記外扉の下端位置に設けられ、液体を流出する流出部と、を有する

ことを特徴とする物品回収装置。

【請求項2】

前記物品回収装置内へ侵入する液体を、前記収納経路とは異なる経路で前記物品回収装置

外へ排出する排水経路を備え、
前記液体は、前記流出部から前記排水経路に流出することを特徴とする請求項1に記載の

物品回収装置。

【請求項3】

前記排水経路は、前記物品回収装置の機体と前記外装カバーとの間の位置に設けられて

40

いることを特徴とする請求項2に記載の物品回収装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明の物品回収装置は、少なくとも以下の構成を具備するものである。

投入口から物品を回収する物品回収装置であって、

50

前記投入口からの物品を回収して収納部へ収納する収納経路と、
前記投入口としての開口部を備えた外装カバーよりも内側の位置で、スライドにより前記
投入口に対して開閉自在に設けられた外扉と、
前記外扉の下端位置に設けられ、液体を流出する流出部と、を有することを特徴とする物
品回収装置。

10

20

30

40

50